

6月号

2022 June

Vol. 153

きらめき

kirameki
Yamaguchi

山口県看護協会報

脳神経筋センター よしみず病院

所在地:〒751-0826 山口県下関市後田町1丁目1番1号

当院は令和3年12月に新築移転し、病院名も「昭和病院」から「脳神経筋センター よしみず病院」となりました。これまで以上に地域に根差した医療を提供できるよう取り組んでいます。

看護部の理念「病めるひとのために、やさしい心で思いやりの看護・介護を実践します」を掲げ、患者さんの尊厳と多様性を尊重した看護、介護を提供し、地域貢献に努めています。



令和4年度山口県看護協会通常総会の開催にあたって

会員の皆様には、平素より協会活動に温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに對し心から感謝申し上げます。

さて、団塊の世代が後期高齢者に到達することにより、雇用や医療、福祉といった様々な分野に大きな影響が及ぶと予想されている2025年を間近に迎えようとしています。

本協会では、地域包括ケアが制度改革の中、高齢者のみならず子供・子育て世代等へと拡大されることから「全世代」を対象にできる「看護力の強化」等に鋭意取り組んでいるところです。

また、新型コロナウイルスは、本県では、今年1月には過去2年間と同数の感染者がひと月足らずで発生し、初めて「まん延防止等重点措置」が適用されたところです。2月下旬には解除されたところですが、未だ、収束への道筋は立っていません。

この間、日本看護協会・山口県等と連携した医療現場への人材確保、宿泊療養施設の運営支援への対応等に加え、急速な感染拡大により逼迫した各種保健所業務支援を行ったところです。

こうした地域包括ケアの推進、感染対策、近年、頻発する豪雨・地震等の災害の危機管理への対応から、かつてないほど地域社会からの看護の力への期待が高まっています。

こうした中、山口県看護協会は公益社団法人移行10周年を迎えました。今後も、公益社団法人として、どのような事態にでも対応できる専門職の育成を目指し、ひとりひとりの質・能力の向上、将来を見据えた看護教育等の充実を図り、公益事業を通して、社会に貢献できるよう一層努力してまいります。

通常総会を迎えるにあたり、令和4年度事業計画の重点方針におきましては、こうした状況を踏まえ「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」等に加え「地域における健康危機管理体制の強化」に取組み、協会員の皆様とともに、行政、関連機関・団体間等の連携も深め、身近な専門職として、地域の皆様方が安心して、その人らしい生活を営むためのお力となれように取り組を進めることとしております。

今後とも、本協会が看護職能団体として「生きるを、ともに、つくる」(日本看護協会タグライン)の役割を果たしていくため、社会変化やニーズに応じ、適宜、適切な対策を講じてまいりますので、会員の皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。



会長 西生 敏代

受章(賞)者の紹介

第50回 都道府県医療功労賞

元都志見病院看護部長(院長補佐) 小西 恵氏

令和4年 春の叙勲

瑞宝双光章 山口県厚生農業協同組合連合会 上田 幸子氏

瑞宝単光章 元山口宇部医療センター看護部長 中村 和美氏

瑞宝単光章 元松江医療センター看護部長 村田 緑氏

令和4年度 日本看護協会会長表彰

元山口県看護協会専務理事 金子 恵子氏

元山口県看護協会常務理事 山下 美由紀氏

第7回 山上の光賞

笠戸島福祉介護センター施設長 中野 照代氏

令和4年度重点方針

少子超高齢社会の人口・疾病構造を見据えた社会保障制度改革は、特に医療制度改革は、2年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症の拡大・蔓延により大きな影響を受けている。

地域医療構想に基づく地域の医療提供体制の再構築等、地域を支える医療の大枠の議論が遅滞が余儀なくされている一方で、コロナ禍の状況に迅速に対応しようとオンライン診療の活用など、当初計画以上に推進されたものもある。また、コロナ禍での経験は、医療・看護の場において従前から潜在化していた様々な課題・問題を表層化させ、地域の公衆衛生の重要性と保健所の体制強化に向けた課題も明らかとなった。

地域の医療提供体制の構築にあたっては、顕在化した課題を緊急事態下におけるものと捨て置かず、平時からその体制を強固なものにすべく、改善に取り組むことが重要であり、特に危機的状況下でのマネジメントや感染管理・人員配置など看護の立場から、安心・安全な看護提供体制の確保に向けた迅速な取組みが求められている。

かねてより、看護は疾病予防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮し取組んできたが、コロナ禍において、自分の健康は自分で守るという健康維持や受療行動に関する意識の変化を人々にもたらし、健康にかかわる新たなニーズに対し、看護がその役割を発揮していくための取組みがますます重要になると考える。

これらを踏まえ、令和4年度は以下の5点を重点方針として事業を行う。

1 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

2 看護職の就業と定着の促進

3 看護の質の向上とキャリア形成の促進

4 組織力の強化

5 地域における健康危機管理体制の強化

令和4年度 公益社団法人山口県看護協会通常総会

プログラム

日 時 令和4年6月18日(土) 13:00～15:20
場 所 山口県看護研修会館

12:00	開 場	議決事項
12:50	オリエンテーション	第1号議案 令和3年度決算報告(案)及び監査報告
13:00	開会式	第2号議案 令和4年度改選役員及び推薦委員の選出
	物故会員への黙とう	第3号議案 令和5年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出
	会長挨拶	報告事項
	山口県健康福祉功労者知事表彰	報告事項1 令和3年度 事業報告
	山口県看護協会会長表彰	報告事項2 令和4年度 事業計画
	叙勲受章者、医療功労賞受賞者他紹介	報告事項3 令和4年度 収支予算書
	来賓祝辞	新役員紹介、旧役員謝辞
	来賓紹介	
14:00	議長団選出 議事録署名人の指名	
		15:20 閉会

※新型コロナウイルス感染症の現状を鑑み、令和4年度通常総会は規模を縮小して開催いたします。
参加者は代議員のみとなります。日程及び内容につきましては、変更になる可能性がありますので、
本協会ホームページをご参照下さい。

令和4年度 改選役員及び推薦委員の選出について

役員候補者(改選13名)

	役 職	氏 名	所 属	職 種
再	会 長	西 生 敏 代	山口県看護協会	保 健 師
新	第一副会長	折 込 沙 世	小郡第一総合病院	看 護 師
再	第三副会長	小 西 恵	山口県済生会豊浦病院	助 産 師
新	助産師職能理事	塩 道 敦 子	山口大学医学部附属病院	助 産 師
新	看護師職能Ⅰ理事	池 田 早 苗	山口赤十字病院	看 護 師
再	看護師職能Ⅱ理事	東 由 利 子	宇部記念病院	看 護 師
新	地区理事	山 本 美 紀	徳山医師会病院	看 護 師
新	地区理事	口 羽 理 恵	山口リハビリテーション病院	看 護 師
新	地区理事	牟 田 薫	山口県立こころの医療センター	看 護 師
新	地区理事	土 井 直 子	小野田赤十字病院	看 護 師
新	地区理事	田 中 好 江	萩市地域包括支援センター	保 健 師
新	地区理事	小 山 亜 弥	よしみず病院	看 護 師
新	監 事	軍 神 弘 美	安岡病院	看 護 師

推薦委員候補者(定数7)

	氏 名	所 属	職 種
新	橋 本 佳 子	山口健康福祉センター	保 健 師
新	村 上 京 子	岩国市周東保健センター	保 健 師
新	田 村 知 美	山口県済生会豊浦病院	助 産 師
新	又 賀 明 子	下関市立市民病院	助 産 師
再	山 時 久美子	緑町三祐病院	看 護 師
再	村 橋 久美子	岩国市医療センター医師会病院	看 護 師
新	笹 尾 千 春	山陽小野田市民病院	看 護 師

新型コロナウイルス感染症に関する業務に従事する看護職員等の 人材確保のため新しく事業を実施します。

離職防止相談窓口の開設 ▶▶▶

新型コロナウイルス感染症に関する業務に従事する看護職からの
離職に関する相談窓口を本協会のナースセンターに2023年3月ま
で開設します。

ひとりで抱え込まずご相談ください。

相談日：平日 9:00~12:00 13:00~16:00

方 法：電話 / 090-4692-0642

M a i l：corona-sodan@y-kango.or.jp

来 所：電話で予約してください。



新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職のための 潜在看護職スキルアップ研修の実施 ▶▶▶

日 時：7月、9月、11月、2月

第1~4木曜日 9:30~12:30

希望者は実技演習を追加できます。

対 象 者：復職を希望される潜在看護職の方
(年齢制限はありません。)

募集人数：1クール10人~15人

応募方法 山口県ナースセンター (0835-24-5791)
にお電話ください。



【内容】

	9:30~10:30	10:30~12:30	
1回目	新型コロナウイルス感染症(知識編)	新型コロナウイルス感染症対応(実践編)	
2回目	フィジカルアセスメント呼吸・循環	急変対応	医療安全
3回目	シミュレーション教育		
4回目	最新の看護知識・技術(酸素療法・気管内吸引・与薬他)		
5回目	(希望者)ナースセンター事業の未就業者技術演習への参加		



周南支部の活動紹介

管理者研修会

令和3年11月6日(土)「ストレス解消のイチヒント」をテーマに社会福祉法人はるか公認心理師 大津秀隆先生をお迎えして管理者研修会を行いました。コロナ禍で様々なストレスを抱え込んでいる看護職が多くなっているため、人間の“こころ”の問題にアプローチする心の専門家から様々なこころのケアのヒントをいただきました。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修会

令和3年11月13日(土)「生活の視点を重視した支援について」をテーマに周南西部包括支援センター 所長 堀家幸美先生に研修会を行っていただきました。利用者の方の生活の視点を考えて看護職や多職種が連携して支援をしていくことの重要性を改めて考えさせられる研修会でした。コロナ禍のためなかなか顔の見える関係が取れないですが、利用者の方が住み慣れた地域で過ごしていただくために何ができるのかを考えていきたいと思えます。



教育・職能合同研修会

令和3年12月4日(土)に独立法人地域医療機能推進連携 徳山中央病院皮膚・排泄ケア認定看護師 原田清美先生に「褥瘡ケア 創らない・悪化させない・看間違えない」をテーマに研修を行っていただきました。コロナ禍で前年度から何度も延期をしていた研修で会員も待ち望んでいた研修でした。褥瘡の予防マットの選択方法や良い道具を使っても正しく使用していなければ予防にはならないことを学びとても勉強になりました。





小野田支部の活動紹介

地域のSOS健康フェスタへ動画投稿で参加

11月に地域で開催された『SOS健康フェスタ』では、オンラインでの動画配信で健康に役立つ情報や各団体の活動を紹介する企画があり、動画投稿で参加しました。この動画投稿では、3人の感染管理認定看護師により制作された「感染予防のための手指衛生」をメインに、山口県がん総合相談窓口、看護職の就業促進に向けたナースセンター事業、支部の看護職の紹介を行いました。

在宅療養支援のための看護職連携推進研修

宇部・小野田支部合同の検討会では看護職の連携推進に際しての情報共有をキーワードとして、まずは相手を知る＝訪問看護を理解することが必要という意見にまとまりました。このことをふまえ12月10日(金)に、こころ訪問看護ステーションの所長・管理者である野上愛先生による「訪問看護を活用していただくために」をテーマに、株式会社大塚製薬工場様との共催でオンライン研修を開催しました。

教育研修会

教育・職能委員会合同でオンラインでの研修を開催しました。令和4年2月10日(木)、22日(火)の2日間の開催とし、各施設で受講可能な日を選択できる形式としました。研修テーマを「知っておきたい! 排尿ケアの基本」とし、株式会社大塚製薬工場 広島支店 学術担当 前田意知子先生にご講義いただきました。

オンライン研修は自施設で参加できるため、多くの方に参加いただくことができました。コロナ禍で活動制限もありますが、支部役員・委員と協力し、新しい取り組みもできました。

今後も“どうすればできるか”を考えながら、支部活動に取り組んでいきたいと思います。



柳井支部 Information

月 日	時 間	行 事 名	場 所	問 合 せ 先
7月2日(土)	13:00~15:00	支部集会および教育研修会 (支部集会が通常開催の場合) テーマ「摂食嚥下障害看護に関すること」	独立行政法人 国立病院機構 柳井医療センター 大会議室	大東 美恵 (国立病院機構 柳井医療センター) TEL:0820-27-0211

労働環境支援委員会

令和3年度 労働環境支援委員会活動報告

委員長：宇都宮 淑子

ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)研修会

【テーマ】ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指して

～看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドラインの活用～

【講師】公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課 奥村 元子氏(Zoom)

関西医科大学看護学部 看護学研究科教授 三木 明子氏(Zoom)

銀座社会保険労務士法人代表 吉国 智彦氏

看護職場の現状と課題についてデータから読み取り、看護職が就業継続できる職場づくりにむけた看護管理者としての取組みについて具体的に示されました。コロナ禍における感染症対応チームや妊婦、夜勤者の労務管理のあり方等、Q&Aの資料提示により、理解しやすく、現場に還元できる内容でした。また、職場のハラスメント防止に向けた具体的な組織での取組みについて知ることができ、参考になりました。今年度は、ヘルシーワークプレイスを実現するための体制づくりの実際として、グループ演習を初めて行いました。各施設における課題に対する対策案について、グループでPDCAサイクルの視点で作成・共有することができました。

セカンドキャリア支援研修会

【講師】「年金制度とこれからの働き方」銀座社会保険労務士法人代表 吉国 智彦氏

「セカンドキャリア世代の働き方を支援している施設」

安岡病院 副院長兼看護部長 古本 たつ子氏

山口リハビリテーション病院 看護部長 三輪 絹代氏

「年金」と聞くと興味はあるが難しいというイメージでしたが、自身の老後を豊かにするために、「ねんきんネット」を活用する等、改めて年金について見つめ直す良い機会となりました。また、セカンドキャリア世代の働き方を支援している施設の報告では、年齢やこれまでの職業経験・強みを尊重し、年齢の考慮のみならず、体力測定結果に基づいた業務内容に配慮した支援をされており、参考になりました。

病院等によるアドバイザー派遣事業

今年度は、施設から事業の応募がありませんでした。

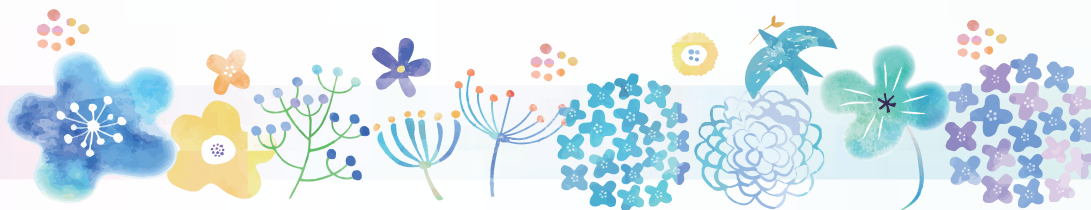


学会委員会

委員長：田中 周平

学会委員会の主な活動は、山口県看護研究学会の企画・運営等となります。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、引き続き非常に困難な活動となりました。この2年間は学会の中止や紙面発表に留まっておりましたが、第21回山口県看護研究学会は一般演題のみの発表と規模を縮小しながらも3月5日(土)に対面で開催することができました。これもひとえに看護協会長をはじめとする理事の皆様方や事務局、各学会委員のご尽力に加え、災害級といわれる日々の看護活動で多忙を極める会員の看護職の皆様方の研究への情熱によるものだと感じております。こうした状況下にもありながらも今回は、会員の皆様からご応募いただいた11演題の口演および紙面発表となりました。内容としては多岐にわたっておりましたが、看護職を対象とした研究が6題、患者や家族を対象とした研究が5題という内訳でした。

先の見通せない不透明な状況が続きますが、今学会のテーマであった「一人ひとりの力でつなぐ看護の追究」のように臨床における継続した地道な看護研究活動に期待して、第22回の看護研究学会に向けた委員会での活動に努めていきたいと存じます。



教育委員会

委員長：上野 由紀恵

教育委員会は、多様化する社会ニーズに柔軟に対応できる看護能力の向上、看護師の育成を目指すという目的のもとに一般教育研修を企画しています。

今年度は、看護を取り巻く社会的課題や変化する状況に柔軟に対応し、その時に必要な医療・看護を安全に提供できるような教育を目標に、各委員が熟考しながら作成しました。

しかし、新型コロナウイルス感染状況の悪化に伴い感染防止の観点から、一般教育研修はやむなく中止や延期、時間の短縮、研修方法の変更など、受講者の皆様には多大なご迷惑・ご不便をおかけしました。

このような状況下でも多くの方に受講していただけるように、研修会場でのリモート講義の他、自宅や施設単位でもリモートで参加できる方法を試みております。リモート研修は、パソコンとインターネットの準備や簡単な操作などが必要になりますが、新しい学びの形です。機会がありましたら是非ご参加下さい。

今後も感染対策を徹底した上で、皆様のご期待に沿えるよう、魅力的な研修会を企画・運営していきたいと考えております。2022年度も一般教育研修をどうぞご活用下さい。皆様からのご要望もお待ちしております。

推薦委員会

委員長：山時 久美子

県推薦委員会は、通常総会で改選される県協会役員（外部監事を除く）・県推薦委員・日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の選挙管理委員会への推薦と候補者推薦書の受理、理事会で選任される県職能委員会委員・常任委員会委員の候補者の推薦を行っています。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、委員が集まれる機会を確保することに苦労しましたが、Zoomミーティングを活用するなど、委員間の連携を確保しながら委員会活動を進めることができました。

1月から2月にかけては、会員施設の看護管理者等に、県職能委員会委員・常任委員会委員候補者の推薦をお願いしました。新型コロナウイルス感染症対応等で繁忙を極めておられる中、看護管理者等の皆様には、施設内関係部署や候補者ご本人との調整を迅速に進めていただき、早期に候補者を選定することができました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

県看護協会の円滑な活動を支える人材を適切に選任できるよう、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

医療安全推進委員会から

No. 49

医療安全情報



インシデントレポート提出のお願い

ハインリッヒの法則（ハーバート・ウィリアム・ハインリッヒ提唱）を知っていますか？

1件の重大事故があったら、その背景には29件の軽微な事故が発生しており、さらには300件ものヒヤリ・ハットした無傷の事故がおきているといわれています。

こんなこともどんどん記入して！
なぜ、ヒヤリハットの時点で発見できたのか
発見後はどのように対応したのか など記入して成功事例を紹介してください

ポジティブ・アプローチ



1件の重大事故

29件の軽微な事故

300件のヒヤリハット

氷山の一角



重大な事故を未然に防止するためにはインシデントレポートから小さなリスクを把握することが必要です

インシデントレポートは叫んでいます！ Help Me！

よって、患者や自分を守るためにも

インシデントレポートの積極的な提出をお願いします！

THANK YOU

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

「行政で働く保健師として」

岩国市 健康福祉部 健康推進課
課長 片瀬 智恵

プロフィール

血液型：O型

出身地：岩国市

趣味：山登り、パン屋巡り



かたあま
(後列左から2番目が片瀬さんです)

保健師になるきっかけ

何の影響なのか、今ではよく覚えていませんが、中学生・高校生の頃ぼんやりと自分の将来像をイメージするとき『経済的に自立した女性になれたらいいな』と思っていました。

そんな将来像を描く中、その一つが『看護師』でした。そして、企業や地域に『保健師』という職業があるということを知り、『まずは看護学校に入学してみよう』と、当時それほど強い意思もなく看護学校に進学しました。

軽い気持ちで入学した看護学校でしたが、座学・実習と進んでいくうちに『案外、楽しい職業で私に向いている気がする』と思い始め、充実した3年間を過ごしました。2年生の臨床実習で糖尿病の患者さんを受け持ち、退院後の生活指導をしたのですが、患者さんの退院後の生活や地域での生活が、聞き取りだけではイメージできず、形だけの生活指導になったように感じ、モヤモヤが残りました。地域で暮らす人々の生活に沿った仕事ができたらいと思い、進学し、住民に近い市の保健師となりました。

強い意思もなく、偶然の経験や出会った人たちの影響で保健師となった私ですが、今振り返ってみると、自分に向いていた職業だと思えます。

行政の保健師活動の魅力・やりがい

行政の保健師は、地域の課題を施策化できる、ということが一番の魅力だと思います。

また、保健師業務を専門として行政の中で業務をするので、新人の時から住民とのかかわり、業務の積み重ね、関係者との関係づくり…すべてが自分の糧になります。

そんな風実感するエピソードです。

数年前、仕事ではない場面で、私と同世代の女性から「保健センターの保健師さんですね。子どもが小さいとき、相談にのってもらって、とても助かりました。あの子どももう大学生です。」私が保健師になりたての頃に関わったベビーのお母さんだったのです。うれしいような恥ずかしいような…、ただ、過去の自分への責任として重く感じるエピソードでもありました。

保健師として大切にしていること

一番大切にしているのは人とのつながりです。

他者の人生にも大きな影響を及ぼす責任感を持って一人一人と丁寧にかかわっていくことは必ず自分に戻ってくる財産だと思っています。

後輩へのメッセージ

保健師の専門性を日々磨くこと、目の前の仕事だけでなく将来を俯瞰し先を見通す力も必要になると思います。行政で働く保健師として、一つの駒になるだけではなく、また、ちょっと医療的な知識のあるおばさんとならないように、誇りをもって保健師の自分を一緒に磨き続けていきましょう。



インタビューを終えて

新型コロナウイルスの対応でお忙しい中、快くインタビューを引き受けていただきました。常に前向きで、物事を客観的に見ておられ、後輩にも的確なアドバイスをいただいています。縦や横のつながりも大事にされておられ、様々な部署や年代の人ともコミュニケーションをとっている姿をよくお見かけします。私たちも1つ1つの仕事に責任感を持ち、頑張っていきたいと思います。

支部職能委員(服部)・県職能委員(藤谷)

看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）の活動

看護師職能Ⅰ委員長 亀永 百合子

看護師職能委員会Ⅰの主な取り組みとして、看護実践能力の向上を目指しJNAラダー推進に向けての研修を行ってきました。4年目となる令和3年度は、ラダー導入施設の報告及びJNAラダーの到達状況の評価が適切にできることを目的として研修を行いました。

研修の参加人数は22名で、部署運営に関わる師長、主任が85%を占めていました。令和元年度にJNAラダーの作成及び移行支援を行った2施設に「JNAラダー導入後の現状と課題」「JNAラダー導入の実際」を報告してもらい、その後グループディスカッションを行いました。研修後アンケートの結果、導入施設の報告とディスカッションでの意見交換は95%の人が役立つと回答していました。JNAラダー導入施設の発表者がディスカッションに参加したことで、参加者が知りたい情報を直接確認することができ、活発な意見交換の場となりました。また、他施設の導入状況を聞く機会となり、それぞれの施設の課題解決に繋がる情報収集ができたと思います。ディスカッションでの内容は、ラダーの運用方法、評価方法、教育方法に集約されていました。

また、JNAラダーの到達状況の評価を適切に行うことを目的とした、JNAオンデマンド活用研修では、4項目全てにおいて約90%の人が理解できたと評価していました。今後もラダー評価のための知識習得を目指し、より多くの人を受講できる環境を整える必要があると感じました。令和4年度も継続事業として取り組んでいきたいと思っています。



看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅領域）の活動

看護師職能Ⅱ委員長 東 由利子

山口県看護協会看護師職能Ⅱ委員会は、地域包括ケアにおける看護の活躍分野の拡がりに対応するため、令和2年度より独立した活動を開始し2年が経過しました。

令和3年度の主な取り組みは、介護・福祉施設で働く看護職等の資質向上推進として活動した「介護施設への認定看護師出前講座」（山口県委託事業）でした。コロナ禍にもかかわらず、過去最高の17会場19施設（受講者総数448名）に出前出張を実施しました。「感染対策」「摂食・嚥下」「褥瘡予防 ポジショニング」「看取り」それぞれの希望テーマに沿って近隣地域の認定看護師をマッチングし、感染対策を十分に講じた上での開催でした。研修受講者からは「コロナ禍での研修はとてもありがたい」「正しい知識、情報共有が大切であると理解できた」「外部研修が極端に少ない状況の中、たくさんの学びがあった」「看取りの具体的な研修は初めてだった」「事前の質問にわかりやすく答えていただいたのでとても参考になった」等、満足度の高い声が寄せられました。

また、認定看護師の皆さんからは「地域での活動として出前講座はとても良いと思います」「是非また協力させてください」等の感想がありました。ご協力いただきました認定看護師の皆さまには心から感謝申し上げます。

令和4年度はこれまでうかがえなかった施設職員の皆様に受講していただけるよう継続事業として取り組んで参ります。



看護師職能集会（看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同開催）

令和4年6月25日（土）10時～12時

講演テーマ：「PTP TALK 元気・活力・勇気を与えるトーク術（仮）」

講師：末永整骨院・光 代表取締役 末永 成一 先生

基調講演はオススメです。委員一同お待ちしております。



令和4年度事業のお知らせ

山口県ナースセンターでは、お電話によるご相談にも応じています。相談会場や、ナースセンターへの来所が難しい方は、電話相談をご利用ください。

詳しくは山口県ナースセンターのホームページまたは下記ナースセンターの電話番号におかけいただき、ご確認ください。

■ サテライト相談 ナースのお悩み相談室（予約制）

看護の仕事に関する相談や仕事の悩み相談などを希望される方はナースセンターにご予約の上、お近くのサテライト会場でお気軽にご相談ください。（就業中の方も大歓迎です！）

個人情報に関しては守秘義務を守り、相談に応じます。

また、再就業に際して手技等に不安のある方には、再チャレンジ研修や技術演習をご案内しています。

相談時間 9:00～15:00（下関会場のみ9:00～14:45） ※下関地域は、会場を変更しております。

地 域	サテライト岩国	サテライト柳井	サテライト周南	サテライト山口	サテライト宇部	サテライト長門	サテライト下関
会 場	岩国健康福祉センター	山口県柳井総合庁舎	スターピアくだまつ	山口公共職業安定所	宇部公共職業安定所	長門市地域医療連携支援センター	下関市生涯学習プラザ
5月	24		10	18	11	13	19
6月		28	14	15	8	10	16
7月	26		12	20	13	8	21
8月		23	9	17	10	12	18
9月	27		13	21	14	9	15
10月		25	11	19	12	14	20
11月	22		8	16	9	11	17
12月		27	13	21	14	9	15
1月	24		10	18	11	13	19
2月		28	14	15	8	10	16
3月	28		14	15	8	10	16

■ ハローワーク出張就業相談

コーディネーターが相談を受け、ひとりひとりに合った再就業をサポートします。

相談時間 /10:00～16:00（ハローワーク防府は10:00～12:00）

会場	ハローワーク岩国	ハローワーク徳山	ハローワーク防府	ハローワーク山口	ハローワーク宇部	ハローワーク萩	ハローワーク下関
5月	27	18	18	12	17	11	10
6月	24	15	15	2	21	8	14
7月	22	20	20	7	19	13	12
8月	26	17	17	4	16	10	9
9月	16	21	21	1	20	14	13
10月	28	19	19	6	18	12	11
11月	25	16	16	10	15	9	8
12月	23	21	21	1	20	14	13
1月	27	18	18	5	17	11	10
2月	22	15	15	2	21	8	14
3月	24	15	15	2	14	8	14

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター（無料職業紹介所）をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター
（無料職業紹介サイト）



とどけるん
（看護師等の届出サイト）





募集

うさぎ年生まれの方

会報きらめきの令和5年1月号で卯年生まれの方を紹介予定です。2023年卯年の思い出に応募してみませんか？

1. 掲載号：

会報きらめき155号（2023年1月1日発行）

2. 提出内容：顔写真または似顔絵かイラスト

① 所属先

② 氏名

③ 今年の抱負

④ あなたが幸せを感じる時

*③、④はそれぞれ一言でお願いします。

3. 締切日：令和4年10月7日(金)

4. 応募方法：メールまたは郵送

募集

会報きらめきに載せてみませんか？



職場をPRするチャンスです！
随時、募集中！



●施設紹介（表紙）：写真1～3枚（建物の写真だけでもOK）

施設名・住所・コメント

●ユニフォーム紹介：写真1～4枚（人が写らなくてもOK）

施設名・住所・ユニフォームについてのコメント

●ペット自慢：写真1枚・ペットの名前・コメント・氏名またはペンネーム

●応募方法：メールまたは郵送

< 応募先・問合せ先 >

山口県看護協会 総務課

e-mail : koho@y-kango.or.jp

TEL : 0835-24-5790

14 住所：〒747-0062 防府市大字上右田2686番地

スマホの方はこちらから ➡





Pet pride

ペット自慢



1歳のキャバリアの『ベルちゃん』は
とにかく優しいです。
6ヶ月のチワワの『ピノちゃん』は
元気いっぱい得意ちゃです。

平沼 泰代



ピノちゃん

ベルちゃん

応援のご寄付をいただきました。

藤田 美恵子 様から、本協会活動及び看護職員への応援のご寄付をいただきました。
ご厚志にお礼申し上げます。



「訪問看護ステーションあぶ」の閉所について



本協会は、地域からのご要望を受けて平成15年4月に「訪問看護ステーションあぶ」を阿武町奈古に開設し、阿武町、萩市を中心に19年間にわたり訪問看護事業を実施し、延べ7,424人の利用者の皆様の在宅療養をご支援してまいりました。

しかしながら、地域における訪問看護サービス供給体制が充実する一方、看護職員の確保が困難となり、令和4年3月末をもって閉所するに至りました。

これまで「訪問看護ステーションあぶ」の運営にご支援・ご協力を賜りました地域住民の皆様、医療・福祉施設、行政機関等の皆様に厚くお礼申し上げます。



3月31日の閉所式には花田阿武町長さんにご臨席を賜りました。



事業所の看板に幕をおろす
花田町長さんと西生会長



期間限定 **公益社団法人 山口県看護協会 主催事業**
期間中(2022. 8/1日▶8/31日)に限り
サンリオキャラクターパーク
ハーモニーランド **無料ご招待**
【会員とご家族様 対象】
入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名 3,000円)が無料! ※一部アトラクションは別料金となります。



※イベント内容については中止・変更もございます。ご利用時はハーモニーランドホームページにて事前にご確認ください。

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会 会員証または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のWeb版または「会員証」のWeb版は事前審査を必要とせず、必ず「利用申請書」「会員証」の2つを一緒に提示してください。

※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。(tel.0835-24-5790)

アクセスMAP



営業時間・イベント情報はホームページで
 ハーモニーランド
 ハーモニーランド 営業課
 tel.0977-73-1155
大分県速見郡日出町大字 藤原5933 営業10時後迄
 © 2022 SANRIO CO., LTD.

ハーモニーランドからの
お問い

新型コロナウイルス感染状況により、ご利用方法が大きく変更になる場合がございます。事前に公式HPをご確認のうえ、ご利用いただきますようお願い致します。

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書
 (会員代表者を含む7名様まで) ※コピー可 対象期間 2022年8月1日(月)～2022年8月31日(水) ※休園日は除く。

会員番号	氏名		
利用申請者 (4歳以上の方) ※4歳未満の方は 無料となりますので 記入不要です。 ●会員番号は 会員様のみ 記入	氏名	氏名	氏名
	氏名	氏名	氏名

ご利用日 月 日 ご利用者合計数(4歳以上) 名様



研修は状況によって日時、研修方法等が変更になる場合があります。
 研修前に必ずホームページでご確認をお願いします。

こちらからホームページが見られます ➡

